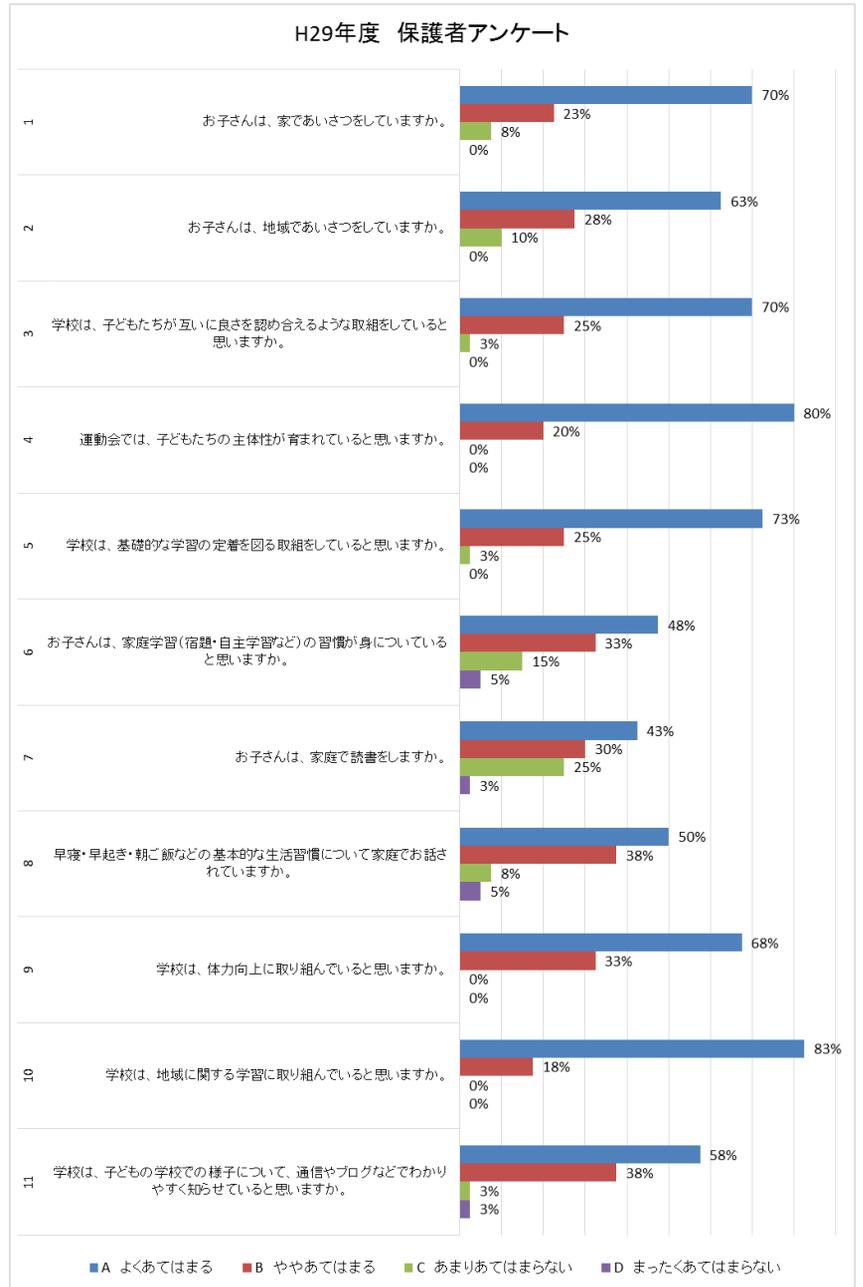
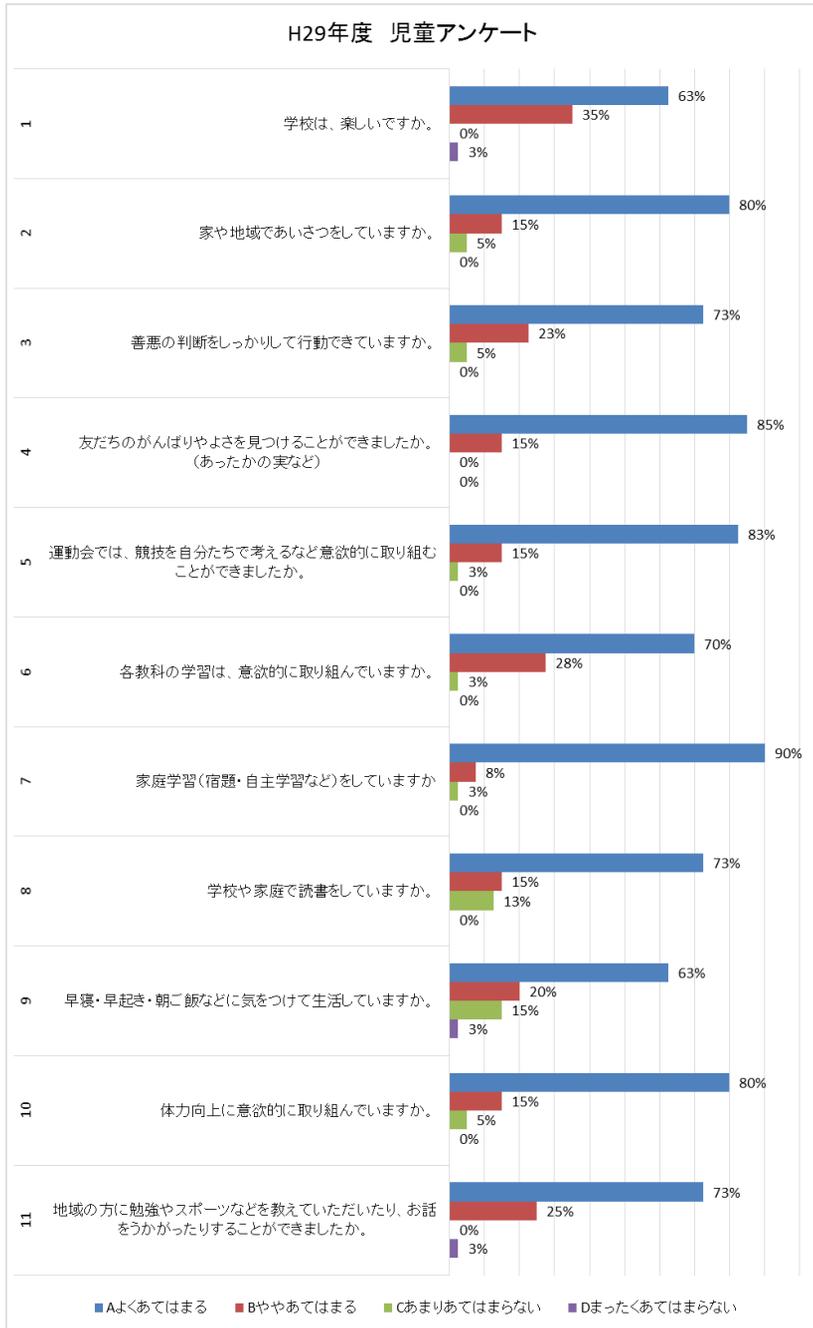


先日、実施させていただきました学校評価に関するアンケートの結果がまとまりましたので、保護者の皆様にお知らせします。アンケートを通して、子どもたちの普段の学校や家での様子、保護者の皆様の思いを知る貴重な機会になりました。ご協力いただいたアンケート結果やご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動や学校運営に生かしていきます。また、この結果を参考にして家庭でのお子さんの教育にも生かしていただけたいと思います。



『アンケート全体の傾向と来年度に向けて』

阿太小学校では、平成29年度は『地域と協働し、人としてたくましく生き抜く誇り高き「あだっこ」を育てる』を教育目標に掲げ、自ら課題をもち、自ら考え、判断し、自ら解決・創造する活動を通して、自主性や主体性、自尊感情等を育み、人として自立・自律できる児童を育てる教育を進めています。具体的には、『やさしく(豊かな心)』『かしこく(確かな学力)』『たくましく(健やかな体)』の三つの柱を中心とした様々な教育活動に取り組んでいます。『確かな学力』では、基礎学習の時間を設け、算数を中心に基礎基本の徹底に努めました。また、学習意欲の向上を目指し、ICT機器などを活用したわかりやすい授業の構築にも取り組みました。『豊かな心』では、道徳の授業研究、「あったかの実」の取組や毎月の人権の話に力を入れ、人権意識、自尊感情の向上を目指しました。また、登下校時の挨拶や運動会等での主体性向上の取組も引き続き実施し、結果につながってきています。『健やかな体』では、特設クラブ(あだっこAC 水泳クラブ 駅伝クラブ等)で活動することで体を動かすことを意識し、目的をもって頑張る子どもたちの姿が見られました。

ただ、課題点としては、家庭学習の定着や家での読書、基本的な生活習慣の乱れといった点が挙げられます。来年度は、課題克服できるような取組を進めるだけでなく、一人一人をさらに丁寧に見つめ、阿太小学校の児童が『やさしく・かしこく・たくましく』育っていくように教育活動を進めていきたいと考えます。